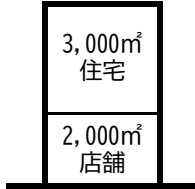


附置義務台数の計算例

●例-1 (6,000㎡未満の建築物で新築の場合)



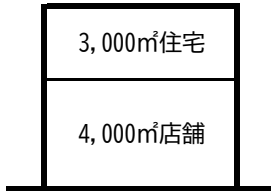
店舗：2,000㎡
 住宅：3,000㎡×1/2=1,500㎡ } 3,500㎡ (適用建築物)
 附置義務台数： 2,000㎡÷150㎡/台 + 3,000㎡÷450㎡/台 = 19.9台

緩和計算：

$$19.9台 \times \left(1 - \frac{1,000㎡ \times (6,000㎡ - 5,000㎡)}{6,000㎡ \times 3,500㎡ - 1,000㎡ \times 5,000㎡}\right)$$

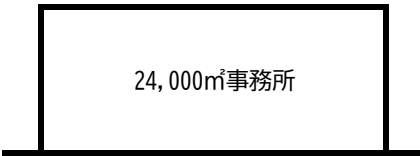
∴附置義務台数 = 19.9台×0.937 = 18.6台 ≤ 19台

●例-2 (6,000㎡以上の建築物で新築の場合)



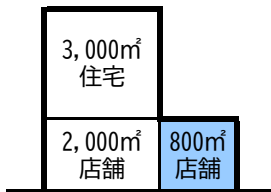
店舗：4,000㎡
 住宅：3,000㎡×1/2=1,500㎡ } 5,500㎡ (適用建築物)
 ∴附置義務台数： 4,000㎡÷150㎡/台 + 3,000㎡÷450㎡/台 = 33.3台 ≤ 34台

●例-3 (10,000㎡以上の事務所建築物で新築の場合)



事務所：24,000㎡ (適用建築物)
 (~10,000㎡) 10,000㎡ × 1.0 = 10,000㎡ } 19,800㎡
 (10,000㎡~24,000㎡) :14,000㎡ × 0.7 = 9,800㎡ }
 ∴附置義務台数： 19,800㎡ ÷ 150㎡/台 = 132台 ≤ 132台

●例-4 (例-1の建築物を増築する場合)



店舗：2,000㎡ + 800㎡ } 4,300㎡ (適用建築物)
 住宅：3,000㎡×1/2=1,500㎡ }
 附置義務台数： 2,800㎡÷150㎡/台 + 3,000㎡÷450㎡/台 = 25.3台

緩和計算：

$$25.3台 \times \left(1 - \frac{1,000㎡ \times (6,000㎡ - 5,800㎡)}{6,000㎡ \times 4,300㎡ - 1,000㎡ \times 5,800㎡}\right)$$

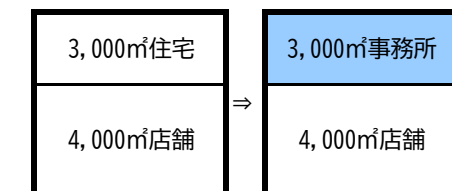
= 25.3台×0.99 = 25.04台 ≤ 26台

増築前の附置義務台数： 19台 (例-1の計算式より)

∴増築に係る附置義務台数 = 26台 - 19台 ≤ 7台

※ただし、すでに附置している駐車施設については、減じた台数とします。

●例-5 (例-2の建築物を用途変更する場合)



店舗：4,000㎡ } 7,000㎡
 事務所：3,000㎡ }
 附置義務台数： 7,000㎡ ÷ 150㎡/台 = 46.6台 ≤ 47台

用途変更前の附置義務台数： 34台 (例-2の計算式により)

∴用途変更に係る附置義務台数 = 47台 - 34台 ≤ 13台

※ただし、すでに附置している駐車施設については、減じた台数とします。